

1 選抜資料

| | |
|---------------|---|
| (1) 学力検査 | 5教科の学力検査の得点 |
| (2) 調査書 | 中学校の校長から送付された調査書 |
| (3) 自己表現 | 次のア・イのいずれかを、出願時に志願者が選択 ア 口頭による自己表現 日本語による自己アピールあるいは英語による自己アピール 実施形態：個人で発表 検査時間：3分 イ 実技(運動)による自己表現 次の種目のうち一つを選択 ソフトボール・陸上競技(長距離)・陸上競技(短距離) バスケットボール・サッカー・バレーボール・剣道・柔道 体操競技・その他(基礎的運動等) 実施形態：個人で発表 検査時間：3分 |
| (4) 海外在住状況説明書 | 実施要項(様式7)により、海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したもの。 |

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

| 評価項目 | 評価基準 |
|----------|-------------------------------|
| 5教科の得点合計 | 5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。 |

(2) 調査書 アの数値に、イ～オについて加点(上限75点)したものを調査書の得点とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|----------------|---|
| ア 教科の学習の記録 | 算式1で求めた数値で評価する。 |
| イ 5教科における学習の記録 | 国語, 社会, 数学, 理科及び外国語の全学年の合計で順位を付け, 順位に応じて加点する。 |
| ウ 特別活動の記録 | 生徒会長, 生徒会本部役員に応じて加点する。 |
| エ 部活動の記録 | 全国大会, 関東大会, 県大会8位以上, 県大会出場者及び同等の大会, 各種コンクールの出場者について大会規模に応じて加点する。 |
| オ 特記事項 | 3級以上の英語検定について加点する。また, 学校外のスポーツ・文化活動等において顕著な成績をおさめた者については, 「エ 部活動の記録」と同様に加点する。 |

(3) 自己表現 次のア, イについて, それぞれ2名の評価者が, 2つの評価項目ごとに, 各評価基準に基づき, v(極めて優れている)・s(優れている)・a(良い)・b(標準的である)・c(問題がある)の5段階で評価し, 2名の評価者の評価の組合せ(vv～cc)ごとに得点化する。

[120点満点]

ア 口頭による自己表現

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|----------------------------------|
| (ア) 表現内容 | 自己の経験や今後の取り組みについて, しっかりと表現できている。 |
| (イ) 意欲・将来性 | 意欲的に表現している。将来にわたり活躍を期待できる。 |

イ 実技(運動)による自己表現

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|----------------------------|
| (ア) 表現内容 | 基礎的及び専門的な運動能力を身に付けている。 |
| (イ) 意欲・将来性 | 意欲的に表現している。将来にわたり活躍を期待できる。 |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

| |
|--|
| 「学力検査の成績」, 「調査書の得点」, 「第2日の検査(自己表現)の得点」, 「海外在住状況説明書」を資料とし, 総合的に判定して選抜を行う。 |
|--|

(2) その他

| |
|--|
| 自己申告書が提出された場合には, 選抜資料に加える。ただし, 提出されたことにより, 不利益な取扱いはない。 |
|--|